

「福島浜通り地域における水産資源保全のためのドローン等を活用した監視実証業務委託」 に係る募集要項

2026年4月
公益社団法人
福島相双復興推進機構
産業創出グループ

公益社団法人福島相双復興推進機構（以下、「当機構」という。）では、「福島浜通り地域における水産資源保全のためのドローン等を活用した監視実証業務委託」を実施する委託先を、以下の要領で広く募集します。

1. 事業の目的（概要）

公益社団法人福島相双復興推進機構（以下、「当機構」という。）は、福島県内被災12市町村（※）（以下「相双地域」という。）の事業者の方々の事業・なりわい再建を目的に設立され、事業者の方々への個別訪問や事業再開支援等に加えて、生活・事業環境整備のためのまちづくり支援など段階的に取組みを拡大してきた。産業創出グループでは、国家プロジェクトである福島イノベーション・コースト構想のもと、東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故以降相双地域で顕在化した多くの地域課題を、先進技術の活用により解決することを目指し、同構想重点6分野（廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙）の技術と各種地域課題のマッチングや実証を実施してきた。

相双地域を含む浜通り地域では、震災後水産物の水揚量が大幅に減少しており、地域漁業の再興にむけては、特に、アワビやウニ等の高付加価値資源の保護が重要である。

一方、沿岸部での不当な採捕活動（密漁等）は資源の回復を妨げ、漁業者の生産意欲を阻害しているが、広大な岩場を有する沿岸部では、陸上からの巡回監視のみでは広範囲を十分に把握することが難しい。こうした課題に対し、ドローン等の活用が有効な手段として期待されているが、機材の選定や関係機関との連携体制の検討には専門的知見と相応の労力を要し、現場の漁業者のみで導入を進めるには負担が大きいのが実情である。

本業務では福島県の沿岸部において、ドローン等の機材を用いて監視の実証を行い、主として、アワビやウニを対象とした不当な採捕活動（密漁等）の抑止および監視手法の有効性を検証する。あわせて、実証結果を踏まえ、今後の本格導入および他地域への展開に資する知見を取りまとめ、水産資源の保全と漁獲量の増大を図る。

（※）「福島県内被災12市町村」とは、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村をいう。

2. 事業内容

- (1) 件名 福島浜通り地域における水産資源保全のためのドローン等を活用した監視実証業務委託
- (2) 事業内容等 別添仕様書による
- (3) 事業期間 委託契約締結日～2026年9月25日
- (4) 納入場所 〒960-8031 福島県福島市栄町6番6号 福島セントラントビル4F
公益社団法人 福島相双復興推進機構

3. 応募資格

本事業の対象となる申請者は、次の条件を満たす法人とします。

- ①日本に拠点を有していること。
- ②本事業を的確に遂行する組織、人員等を有していること。
- ③本事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。

- ④ 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しないものであること。
- ⑤ 当機構からの指名停止措置が講じられている者ではないこと。
- ⑥ 過去3年以内に情報管理の不備を理由に当機構との契約を解除されている者ではないこと。

なお、コンソーシアム形式による申請も認めますが、その場合は幹事法人を決めていただくとともに、幹事法人が企画提案書を提出してください。（ただし、幹事法人が事業の全てを他の法人に再委託することはできません。）

⑦ 契約の要件

予算規模：7,270,000円（税別）を上限とする。なお、最終的な実施内容、契約金額については、当機構と調整した上で決定する。

4. 応募手続き

(1) 募集期間

募集開始日：2026年4月6日（月）

締切日：2026年5月15日（金）12時（正午）必着

(2) 質問期限及び回答方法

① 質問期限：2026年4月16日（木）17時（必着）

別紙「（様式3）質問表」に質問事項を記載のうえ、下記問い合わせ先へ
電子メールにより質問してください。

② 回答方法：2026年4月20日（月）以降、当機構ホームページ

(<https://www.fsrt.jp/procurement>) に回答を掲載します。

(3) 参加表明

参加表明期限：2026年4月30日（木）17時まで

参加表明は、下記8.記載 E-mail アドレスに回答してください。

参加表明のない申請者からの応募は受け付けません。

(4) 応募書類

① 以下の書類を（5）により提出してください。

- ・ 申請書（様式1）
- ・ 見積書（様式2）
- ・ 企画提案書（書式任意）
- ・ 会社概要等が確認できる資料（パンフレット等）
- ・ 直近3期の財務諸表

② 提出された応募書類は本事業の採択に関する審査以外の目的には使用しません。

なお、応募書類は返却しません。

③ 応募書類等の作成費は経費に含まれません。また、選定の正否を問わず、企画提案書の作成費用は支給されません。

④ 企画提案書に記載する内容については、今後の契約の基本方針となりますので、予算額内で実現が確約されることのみ表明してください。なお、採択後であっても、申請者の都合により記載された内容に大幅な変更があった場合には、不採択となることがあります。

(5) 応募書類の提出先

応募書類はメールにより8.記載のE-mailアドレスに提出してください。

※資料に不備がある場合は、審査対象となりませんので、注意して申請してください。

※1度に受信できるファイルサイズは10MBが上限となります。10MBを超える場合は、複数回に分けて送信してください。

(6) 秘密保持

契約書案記載の「秘密保持」については、契約成立のいかんに関わらず、入札者および当機構双方の遵守事項とする。

業務委託仕様書、業務委託契約書（案）ならびにその他の添付書類、および入札者・当機構間で行われた情報

提供による秘密情報（個人情報を含む。）についても同様の扱いとする。

5. 審査について

(1) 決定方法

入札者の価格が予定価格の制限の範囲内であり、かつ、総合評価の方法によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。

(2) 審査方法

審査にあたっては、当機構内で審査を行い決定します。なお、応募期間締切後に、必要に応じて提案に関するヒアリングを実施します。

(3) 審査基準

以下の審査基準に基づいて総合的な評価を行います。

- ① 3.の応募資格を満たしているか。
- ② 「評価項目一覧」に記載する「評価基準」に基づき審査・評価するものとする。

(4) 委託候補先の決定及び通知について

委託候補とされた申請者については、当機構のホームページで公表するとともに、当該申請者に対しその旨を通知します。

6. 契約について

本公告に示した参加資格のない者による入札および入札に関する条件に違反した入札は無効とします。

委託候補先とされた申請者について、当機構と申請者との間で委託契約を締結することになります。なお、採択決定後から委託契約締結までの間に、当機構との協議を経て、事業内容・構成、事業規模、金額などに変更が生じる可能性があります。

契約書作成に当たっての条件の協議が整い次第、委託契約を締結し、その後、事業開始となります。

7. 提案書・見積書に記載すべき事項

(1) 提案書

- ① 事業の目的、内容、および実施方法
 - ①-1 事業目的
 - ①-2 事業内容
 - ①-3 事業実施方法
- ② 事業実施計画
 - ②-1 事業実施計画
- ③ 事業実施体制
 - ③-1 事業実施体制・役割分担
 - ③-2 組織としてのネットワーク・人的基盤
 - ③-3 事業従事予定者の専門性・類似事業実績
 - ③-4 事業遂行のための経営基盤・管理体制

(2) 見積書

- ① 人件費
- ② 事業費
- ③ 再委託費/外注費
- ④ 一般管理費
 - ・見積内訳書には、作業内容、工数（単位：時間（h）・回等）、費用を明記すること。
 - ・事業実施のために交通費、出張費（宿泊費・日当）、調査費（資料購入・外部リサーチ機関利用）（以下、総称して「経費等」という。）が必要となれば見積書に含めること。

- ・作業内容の一部を再委託する場合には、提案書にその範囲（再委託の理由・再委託先の名称・経歴、事業内容、再委託の金額等）を明確に記載すること。
- ・一般管理費率は、原則として再委託費（外注費）を除く費用の10%以内とする。
ただし、10%を超える場合は、その理由（根拠）等を明記すること。

8. 問い合わせ先

〒960-8031 福島県福島市栄町6番6号福島セントランドビル4F

公益社団法人 福島相双復興推進機構

総務調整グループ業務調整部契約管理課

担当：高橋、綿引

E-mail : kikou-koubo_2@fsr.or.jp

お問い合わせは電子メールでお願いします。電話でのお問い合わせは受付できません。

なお、お問い合わせの際は、件名（題名）を必ず「福島浜通り地域における水産資源保全のためのドローン等を活用した監視実証業務委託」としてください。他の件名（題名）ではお問い合わせに回答できない場合があります。

以上

(様式1)

受付番号 ※記載不要	
---------------	--

公益社団法人福島相双復興推進機構 あて

「福島浜通り地域における水産資源保全のためのドローン等を活用した監視実証業務委託」申請書

申請者	企業・団体名	
	代表者役職・氏名	
	所在地	
連絡担当窓口	氏名（ふりがな）	
	所属（部署名）	
	役職	
	電話番号 （代表・直通）	
	E-mail	